

平成29年度岡山大学農学部愛媛県支部同窓会の報告

日時：平成29年6月24日（土）16時～18時40分

会場：松山市南堀端町2番地3JA愛媛 リジェール松山

平成29年6月24日、3回目となる農学部愛媛県支部同窓会を愛媛県松山市にて開催しました。本学部から門田充司農学部長（農学部同窓会長）と田村隆教授（幹事）を来賓としてお迎えし、昭和37年卒の先輩から平成29年卒の若手まで総勢30名が参加しました。

河野さんの司会で開会し、私の開会のあいさつでオープニングとなりました。

来賓祝辞として門田学部長からは岡大の授業が4学期制となり8時限目が終わると6時半になること、大学の予算が抑制され退官された教授の補充がないこと、差し入れしていただいたお酒「おお岡大」のように自らが生産した農畜産物、加工品の販売に力を入れアピールをしていることなどの現状報告がありました。

また、記念講演として63年卒の有馬愛大教授からトマトの「植物工場」実証研究について光合成、病害虫、養分量等のデータ集積により安定収量が可能となり、さらには収穫ロボットの開発など未来型農業へ向けたアカデミックな発表がありました。硬式野球部女性部員の話もありましたね。記念撮影では、3年目となる高井さんのリードでばっちりポーズも決まりました。

そのあと、田村教授によるお酒「おお岡大」での乾杯で開宴となりました。

今年も年齢順に配置したそれぞれのテーブルで近況や岡大時代の話に盛り上がりました。

奈尾さんによる「学生歌斉唱」では若者のテーブルでは知らない人がほとんどでしたが、A・Bテーブル（昭和世代）では部活等では必ず歌っていた青春がよみがえり声のトーンも上がっていましたね。

自己紹介では今年初参加の7名から発表していただきました。

その後も歓談が続きましたが、6時40分ころ「中締め」ということで、今年も藤井さんが挨拶をしました。ユーモアのあるスピーチで会場を盛り上げ、最後は将棋の藤井4段の28連勝にあやかって、親戚ではないが同姓のよしみで上昇機運に乗って元気よく音頭を取り、来年も皆さんが参加することを祈念して「万歳三唱」で締めくくりました。

その後も各テーブルで談笑が続きましたが、会場の時間も7時15分までということで本締めとなりました。

今回の会を振り返ってみますと、歓談の時間には先生や同窓生の親交が深まり、特に若手が多く参加していただき心強く思っています。「来年は若手のテーブルを1つ増やすつもりで声掛けをしたい」「この会を続けることが大事だ」「君が世話人をする間は来るよ」という声があり、世話人としてうれしく、今後も同窓生の輪を広げていきたいと思えます。

代表世話人 諏訪 玄

【当日の写真】



大学の現状について報告する門田充司農学部長



田村隆教授(幹事)によるお酒「おお岡大」での乾杯



歓談の様子



有馬さんの講演の様子



学生歌斉唱の風景



参加者による記念写真